

# Emerson Wireless 781S スマートアンテナ



## 安全上の注意事項

## 通知

本ガイドは Emerson Wireless 781S スマートアンテナの基本的なガイドラインを提供します。診断、保守、整備、またはトラブルシューティングの指示は提供されません。詳細情報ならびに指示については、[Emerson Wireless 1410S ゲートウェイおよび 781S スマートアンテナリファレンスマニュアル](#)を参照してください。マニュアルおよび本ガイドは [Emerson.com](#) でも電子データで提供されています。

## 警告

これらの設置ガイドラインに従わない場合は、死亡または重傷にいたる可能性があります。必ず資格を持つ人員だけが設置を行ってください。

## 警告

爆発によって死亡または重傷にいたる可能性があります。

本トランスミッタを危険な環境に設置する場合は、適切な地方、国および国際基準、規約および慣行に従ってください。安全な設置に関連する制限については、製品認証の項を確認してください。

## 警告

感電により死亡または重傷に至るおそれがあります。

リード線や端子に触れないでください。リード線に高電圧が残留している場合、感電するおそれがあります。

## 警告

## 機器の操作

資格のない人員が取り扱うと、エンドユーザの機器への重大な損傷や設定ミスが生じることがあります。これは故意または過失で生じる可能性があるため、防止する必要があります。

物理的セキュリティは、セキュリティプログラムの重要な部分であり、システムの保護に不可欠です。エンドユーザの資産を保護するために、許可されていない人員のアクセスを制限してください。これは、施設内で使われるすべてのシステムが対象です。

## 通知

本機器は米国連邦通信委員会 (FCC) 規則のパート 15 に適合します。次の条件に基づいて運用する必要があります。

本装置が有害な干渉を引き起こさないこと。

本機器は、望ましくない動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、受信したすべての干渉を許容すること。

アンテナを必ず 8 インチ (20 cm) 以上人から離すようにして装置を設置してください。

---

## 目次

|                  |    |
|------------------|----|
| ワイヤレス計画.....     | 5  |
| 用途.....          | 7  |
| ベストプラクティス.....   | 8  |
| 物理的な設置.....      | 9  |
| 781S 旧製品の設置..... | 13 |
| 操作の検証.....       | 16 |
| 製品証明書.....       | 17 |



# 1 ワイヤレス計画

WirelessHART® ネットワーク計画のガイドラインの詳細については、Emerson のホワイトペーパー [システム・エンジニアリング・ガイドライン IEC 62591 WirelessHART](#) を参照してください。

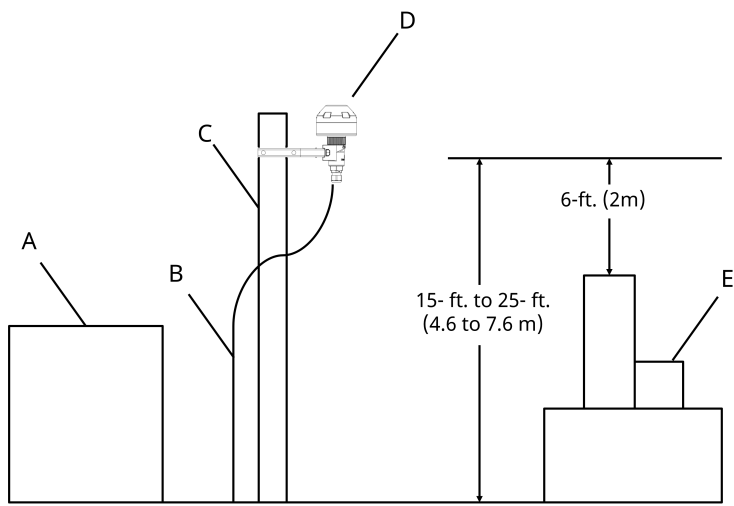
## 1.1 起動の順序

よりシンプルに、より早くネットワークを設置するには、まずは Emerson ワイヤレススマートアンテナおよびワイヤレス入力と出力を設置し、それらが正常に機能していることを確認してください。次に、アンテナに近いものから順番に、ワイヤレスフィールド機器の電源を入れてください。

## 1.2 アンテナ場所

アンテナの取り付け場所は、ホスト・システム・ネットワーク (ワイヤレス入力/出力) とワイヤレスフィールド機器ネットワークに手が届きやすい場所に取り付けてください。

図 1-1: アンテナ取り付け場所



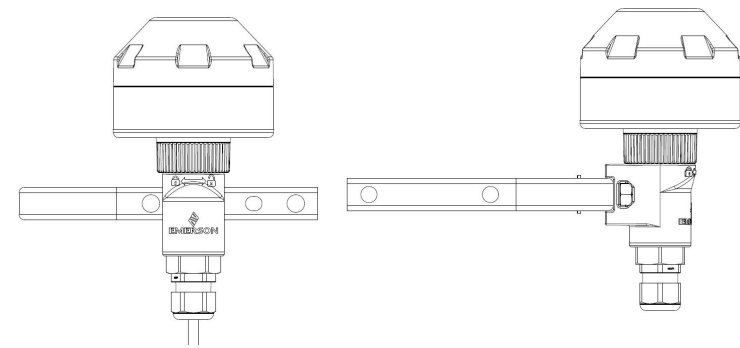
- A. 制御室
- B. RS-485 ケーブル
- C. 取付け用マストまたはパイプ
- D. Emerson Wireless 781S スマートアンテナ
- E. インフラ

### 1.3 アンテナ位置

Emerson 781S スマートアンテナは垂直に配置し、他の装置と確実に通信できるように、大型構造物やビル、または導電面から約3 フィート (1 m) 離してください。

複数のアンテナを設置する場合は、アンテナ同士が水平方向に3 フィート (1 m) 離れていることが重要です。

図 1-2 : アンテナ位置



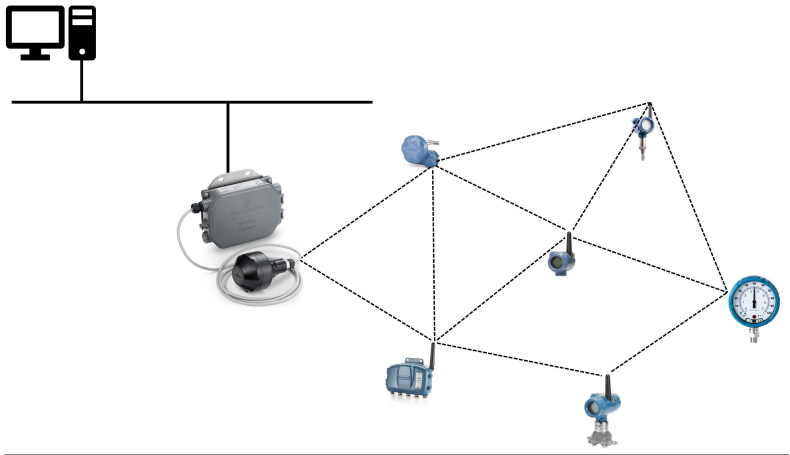
## 2 用途

### 2.1 システムアーキテクチャ

781S スマート アンテナは Emerson 1410S ゲートウェイで使用するように設計されているため、Emerson 1410S またはその他の Emerson ゲートウェイ製品にのみ接続してください。1410S ゲートウェイは、ゲートウェイに接続されている *WirelessHART*<sup>®</sup> 機器または ISA100 機器のネットワークマネージャーを提供します。

781S スマートアンテナは、1410S とワイヤレス フィールド デバイス間の通信ポイントとして機能します。

図 2-1 : システムアーキテクチャの例



## 3 ベストプラクティス

### 3.1 ケーブルのガイドライン

ゲートウェイへのシリアル接続には、一般的にツイストペアシールドケーブルを使用します。動作中にすべての製品認証が満たされるよう、1410S と 781S の間の通信ケーブルは Belden™ 3084A または Belden 3084A と電気仕様が同等のケーブルである必要があります。

カナダ電気工事規定パート 1、米国電気工事規定 (ANSI/NFPA 70)、EN/IEC 60079-14、または地域の規制要件に従って以下の事項を満たし、有資格者が設置する場合は、代替ケーブルを使用できます。

- 適切な設置のため、総キャパシタンスとインダクタンスは、製品認証のエンティティパラメータと一致しなければなりません。特定のエンティティパラメータについては、注文した証明書および Emerson 設置図面 01410-1300 を参照してください。

### 3.2 電気サージ

極度の電気ノイズがある場所や過去に重大な電気ノイズが発生した場所では、1410S と 781S の間に避雷器やサージアレスタの設置を検討してください。製品と共に注文したすべての品認証要件に必ず従ってください。

通常の設置では、避雷器やサージ保護を追加する必要はありません。

### 3.3 最良な設置方法

781S スマートアンテナは、ワイヤレス機器にできるだけ直接接続できるように、ワイヤレスフィールドネットワークの中心部に設置してください。



## 4 物理的な設置

旧製品の 781S スマートアンテナの設置については、[781S 旧製品の設置](#)を参照してください。

### 4.1 パイプへのアンテナの取り付け

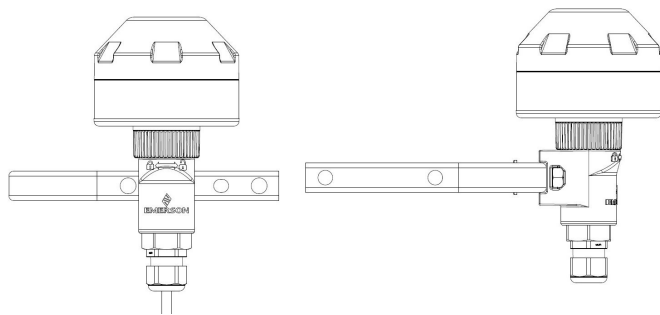
#### 手順

1. 2 インチ パイプ/マストに、大きい U 字形ボルトをサドル、L 字形ブラケット、ワッシャプレートを通して挿入します。
2. ½ インチ のソケットレンチを使って U 字形ボルトにナットを締付けます。
3. 781S の下部ハウジングの突起を L 字型ブラケットに合わせて、5/16-18 x 1¼ インチのボルトで L 字型ブラケットにアンテナを固定します。
4. 5/16 インチのレンチを使用して、ねじを締め付けハウジングに固定します。

#### ▲ 注意

Emerson の提供以外の長いボルトを使用すると、装置のハウジングを損傷する可能性があります。取付けボルトは 5/16-18 x 1¼ インチで、ブラケットおよびワッシャと組み合わせて使用します。最大トルクは 60 in-lb です。

図 4-1: 取付け



### 4.2 電源およびデータへの接続

Emerson 781S は、アンテナの下部ハウジングに端子台が付いています。下部ハウジングを外して端子を露出し、781S と 1410S をケーブルで繋ぎ

ます。Belden™ 3084A、または電気仕様が Belden 3084A と同等である危険な環境に適した産業グレードのケーブルを使用してください。

### 注

781S のデータと電源導体は、個別の本質安全回路の一部です。カナダ電気工事規定パート 1、米国電気工事規定 (ANSI/NFPA 70)、IEC 60079-14、または該当する地域の規制要件に従ってください。

### 手順

1. ケーブルグランドを使用する場合、ケーブルグランド内でケーブルが自由に回転するようにケーブルグランドが緩んでいることを確認します。
2. 781S 下部ハウジングのカラーを緩めて下部ハウジングを外し、781S の電源と通信端子を露出します。
3. 781S 端子で、正の電源リード線を「+」端子に接続し、負の電源リード線を「-」端子に接続します。
4. 781S 端子で、データ A 導線を「A」端子に接続し、データ B 導線を「B」端子に接続します。
5. シールドケーブルとホイールを後ろに貼り付けるか、シールドケーブルを完全に切ります。動作中に接地ループが発生する可能性を防ぐため、シールド線は 1410S にのみ接続します。
6. 1410S 端子で、正の電源リード線を「+」端子に接続し、負の電源リード線を「-」端子に接続します。
7. 1410S 端子で、データ A 導線を「A (+)」端子に接続し、データ B 導線を「B (-)」端子に接続します。
8. 1410S 端子で、中央の「S」シールド端子にシールド線を接続します。
9. アンテナを複数接続する場合は、1410S の 2 個目の 781S 端子セットを使用して 2 番目のアンテナでこの手順を繰り返します。
10. ケーブルグランドを 781S 下部ハウジングに再度取り付けます。湿気の侵入を防ぐために、ケーブルグランドと 781S 下部ハウジングのカラーが完全に噛み合っていることを確認します。コンジットを使用する場合、コンジットを取り付ける前に 781S を取り付けてください。ケーブルグランドやコンジットを締める際は、781S 下部ハウジングのカラーにレンチ平面を使用します。781S の他の部分に過剰な力を加えないでください。

**警告**

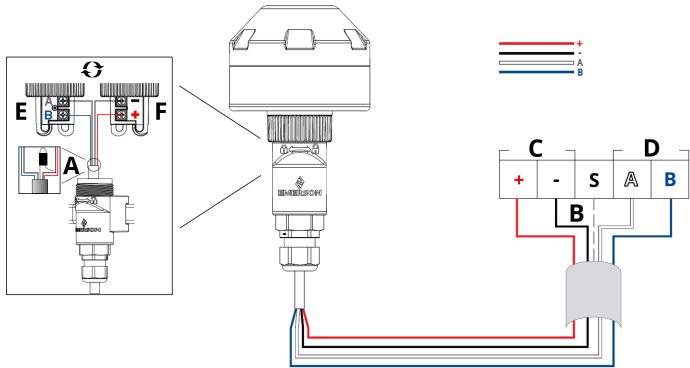
781S スマートアンテナのデータ通信端子 A と B は、電源に直接接続してはなりません。直接接続すると、機器が損傷する可能性があります。

端子台カバーを取り外すと、通信端子 (データ A とデータ B) は端子台の左側にあります。これらの端子を 1410S または 1410D Gateway の対応するデータ端子以外に接続すると、781S スマートアンテナが損傷する可能性があります。

図 4-2 : 781S 下部ハウジングのレンチ平面位置



図 4-3 : 非危険区域への 781S 設置用ワイヤレス 781S の配線図



- A. 781S 側でシールドケーブルとホイルを後ろに貼り付けるか、シールドケーブルを完全に切断
- B. 1410S シールド端子 (「S」端子) に 781S シールドケーブルを接続
- C. 1410S 電源出力
- D. 1410S RS-485 通信出力
- E. 781S RS-485 通信入力<sup>(1)</sup>
- F. 781S 電源入力

危険区域への設置に関する特定の要件については、Emerson 図面 01410-1300 を参照してください。

(1) RS-485 通信端子は、電源に直接接続してはなりません。上記の警告内容を参照してください。

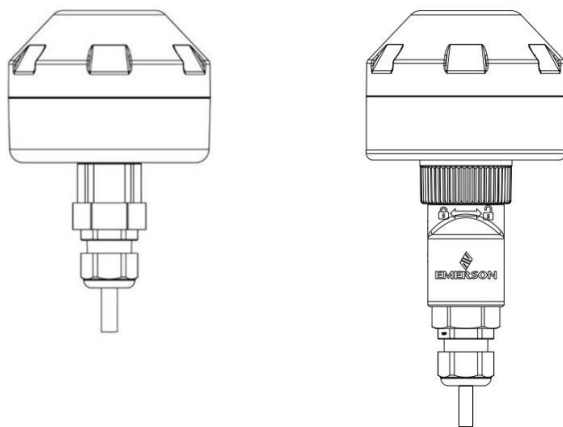
## 5 781S 旧製品の設置

### 5.1 設置する 781S の種類の確認

設置する 781S が旧製品であることを確認します。図 5-1 を参照して、どれが旧製品の 781S であるかを判断してください。

旧製品であることを確認したら、第 5.2 項の設置ガイドに進みます。781S が新製品である場合、第 3 章の設置ガイドに戻ります。

図 5-1 : 781S 旧製品 (左) と 781S 新製品 (右)

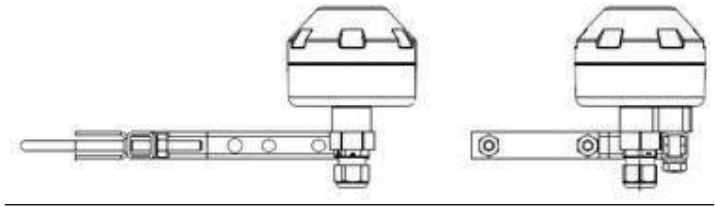


### 5.2 パイプへのアンテナの取り付け

#### 手順

1. 2 インチ パイプ/マストに、大きい U 字形ボルトをサドル、L 字形ブラケット、ワッシャプレートを通して挿入します。
2. ½ インチのソケットレンチを使って U 字形ボルトにナットを締め付けます。
3. 5/16 インチのネジ付きボルトを使用して、L 字型ブラケットにアンテナを固定します。
4. 5/16 インチのレンチを使用して、ねじを締め付けハウジングに固定します。

図 5-2: 取付け



## 5.3 電源およびデータへの接続

旧製品の Emerson 781S は、完全に配線済みであり、ゲートウェイ側でのみ接続および給電されている必要があります。旧製品の Emerson 781S では、ハウジングは永久的に密閉されています。

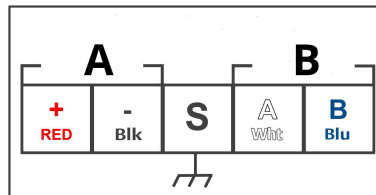
### 前提条件

複数のアンテナで運用する場合、アンテナが常にアンテナ端子接続 1 ポートに接続されていることが重要です。

### 手順

1. 正の電源リード線を「+」端子に接続し、負の電源リード線を「-」端子に接続します。
2. データ+リード線を「A (+)」端子に接続し、データ-リード線を「B (-)」端子に接続します。
3. アース線をゲートウェイのシールド接続に接続します。
4. 複数のアンテナを接続する場合は、この手順を端子接続 2 まで繰り返します。

図 5-3: 配線ガイド

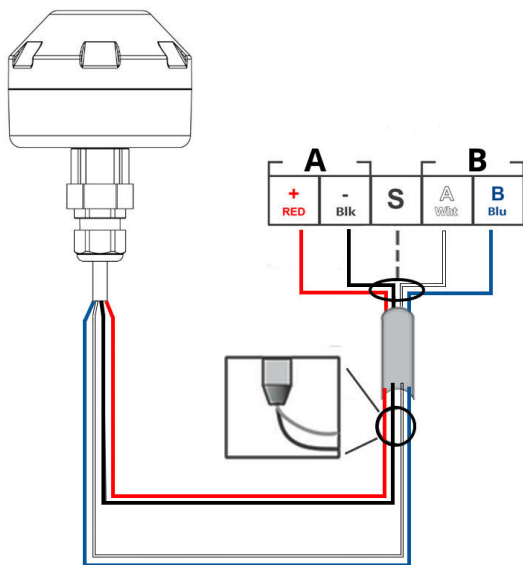


- A. 電源  
B. データ

|         |   |
|---------|---|
| 赤       | 正 |
| Blk (黒) | 負 |

|         |               |
|---------|---------------|
| Wht (白) | RS-485 comm A |
| Blu (青) | RS-485 comm B |

図 5-4 : Emerson Wireless 781S



- A. 電源出力
- B. RS-485 通信

## 6 操作の検証

### 6.1 ゲートウェイでアンテナの動作を確認

アンテナには外灯や LCD ディスプレイはありません。従って、ゲートウェイから電源を入れたら、ゲートウェイ経由でその動作を確認する必要があります。

### 6.2 起動の順序

Emerson 1410S の第 2 および第 3 の LED は、第 1 および第 2 の端子接続に相関しています。アンテナが正しく接続されている場合、これらのランプは緑色に点灯します。

### 6.3 正常な動作

781S スマートアンテナの動作は、ゲートウェイ・ユーザ・インターフェイス内で評価できます。

接続を表示するには、**System Settings (システム設定)** メニューにリンクがフィールド機器として表示されるようにします。運用性を検証するには、機器への接続を試みてください。



## 7 製品証明書

改訂 2.5 版

### 7.1 欧州指令に関する情報

EU 適合宣言書の写しは、本クイックスタートガイドの最後にあります。最新の EU 指令適合宣言書は [Emerson.com](https://www.emerson.com) を参照してください。

### 7.2 電気通信規格への準拠

すべてのワイヤレス機器には、無線周波数帯の利用に関する法規を遵守していることを保証する証明が必要です。ほぼすべての国で、このような製品認証が必要とされています。

Emerson は完全に準拠した製品を供給し、各国の指令または無線機器の使用に関する法律に違反するリスクを排除するために、世界中の政府機関と連携しています。

### 7.3 連邦通信委員会 (FCC) およびカナダ産業省 (IC)

本機器は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。

次の条件に基づいて運用する必要があります。

- 本装置が有害な干渉を引き起こさないこと。本機器は、望ましくない動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、受信したすべての干渉を許容すること。
- アンテナを必ず 7.9 インチ (20 cm) 以上人から離すようにして装置を設置してください。

本機器は、カナダ政府産業省のライセンス適用免除 RSS-247 に準拠しています。運用は次の 2 つの条件に従って行う必要があります。

1. 本装置が干渉を引き起こさないこと。
2. 本機器は、あらゆる干渉を受容しなければならず、それには本機器に望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉も含む。

Emerson によって明示的に承認されていない変更または改造を本機器に対して行った場合、本機器を使用する権限が無効になることがあります。

Cet appareil est conforme à la Partie 15 de la réglementation FCC. Son fonctionnement est soumis aux conditions suivantes: Cet appareil ne doit pas causer d'interférences nuisibles. Cet appareil doit accepter toute interférence reçue, incluant toute interférence pouvant causer un fonctionnement indésirable. Cet appareil doit être installé pour assurer une distance minimum de l'antenne de séparation de 20 cm de toute personne.

Cet appareil est conforme à la norme RSS-247 Industrie Canada exempt de licence. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes:

1. Cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences.
2. Cet appareil doit accepter toute interférence, y compris les interférences pouvant causer un mauvais fonctionnement du dispositif.

Les changements ou les modifications apportés à l'équipement qui n'est pas expressément approuvé par Emerson pourraient annuler l'autorité de l'utilisateur à utiliser cet équipement.

## 7.4 通常使用区域に関連する認証

標準として、伝送器は、連邦労働安全衛生局 (OSHA) により認定された国内公認試験所 (NRTL) によって、設計が基本的な電氣的要求事項、機械的  
要求事項および防火要件を満たしているという判定を行うために、検査およびテストされています。

## 7.5 北米における機器の設置

National Electrical Code® (米国電気工事規程 - NEC) および Canadian Electrical Code (カナダ電気工事規定 - CEC) は、Division のマークが付いた機器を Zone で使用すること、および Zone のマークが付いた機器を Division で使用することを許可しています。マーキングは、場所の分類、ガス、および温度等級に適合するものである必要があります。この情報はそれぞれの規定で明確に定義されています。

## 7.6 米国

### 15 米国本質安全防爆

**証明書** 80011679

**マーク** Class I, II, III Division 1 Groups A, B, C, D, E, F, G T4; Class I, II, III Division 2, Groups A, B, C, D, F, G T4 T4 (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C); Class I Zone 0, AEx ia IIC T4 Ga; Class I Zone 2, AEx ic IIC T4 Gc

**規格** FM 3600:2011, FM 3610:2018, FM 3611:2018, ANSI/UL 60079-0:2019, ANSI/UL 60079-11:2014

### 警告/受諾の条件

1. 危険区域および非危険区域の管理図面 01410-1300 に従って設置。
2. 抵抗性バリアと一緒に設置する必要があります。
3. プラスチック製筐体は静電気による発火の危険性があるため、乾いた布でこすったり、拭いたりしないでください。

4. 機器筐体と金属電線管アダプタ間の静電容量を測定したところ、21 pFでした。これは、プロセス接続が接地されていないシステムにモデル 781S を組み込む場合にのみ考慮する必要があります。
5. 筐体のアルミニウム製アンテナアダプタは、衝撃により発火性の火花が発生する可能性があります。機器が衝撃や摩擦を受けないように取付けし、物理的な保護をしてください。

## 7.7 カナダ

### I6 カナダ 本質安全防爆

証明書 80011679

マーク Class I, II, III Division 1 Groups A, B, C, D, E, F, G T4; Class I, II, III Division 2, Groups A, B, C, D, F, G T4 T4 (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C); Ex ia IIC T4 Ga; Ex ic IIC T4 Gc

規格 CAN/CSA C22.2 No 60079-0:2019, CAN/CSA C22.2 No. 60079-11:2014, CSA C22.2 No.213 - 2017, CSA C22.2 No. 94.2-15

#### 警告

1. 危険区域および非危険区域の管理図面 01410-1300 に従って設置。
2. 抵抗性バリアと一緒に設置する必要があります。
3. プラスチック製筐体は静電気による発火の危険性があるため、乾いた布でこすったり、拭いたりしないでください。
4. 機器筐体と金属電線管アダプタ間の静電容量を測定したところ、21 pFでした。これは、プロセス接続が接地されていないシステムにモデル 781S を組み込む場合にのみ考慮する必要があります。
5. 筐体のアルミニウム製アンテナアダプタは、衝撃により発火性の火花が発生する可能性があります。機器が衝撃や摩擦を受けないように取付けし、物理的な保護をしてください。

## 7.8 欧州

### I1 ATEX 本質安全防爆

証明書 CSANe 21ATEX2301X

マーク Ex ia IIC T4 Ga (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C)

規格 EN IEC 60079-0:2018, EN 60079-11:2012

#### 安全な使用に関する特別条件 (X) :

1. 抵抗性バリアと一緒に設置する必要があります。

2. プラスチック製筐体は静電気による発火の危険性があるため、乾いた布でこすったり、拭いたりしないでください。
3. 機器の筐体と金属製コンジットアダプタ間の静電容量の測定値は21pFです。これは、プロセス接続が接地されていないシステムにモデル 781S を組み込む場合にのみ考慮する必要があります。
4. 筐体のアルミニウム製アンテナアダプタは、衝撃により発火性の火花が発生する可能性があります。Zone 0 に設置されている場合は、機器が衝撃や摩擦を受けないように取付けし、物理的な保護をしてください。
5. 危険区域および非危険区域の管理図面 01410-1300 に従って設置。

### ATEX 本質安全防爆

|     |  |
|-----|--|
| 証明書 | CSANe 21ATEX4302X                                  |
| マーク | Ex ic IIC T4 Gc (-40 °C ≤ T <sub>a</sub> ≤ +70 °C) |
| 規格  | EN IEC 60079-0:2018, EN 60079-11:2012              |

#### 安全な使用のための特定条件 (X):

1. 抵抗性バリアと一緒に設置する必要があります。
2. プラスチック製筐体は静電気による発火の危険性があるため、乾いた布でこすったり、拭いたりしないでください。
3. 機器筐体と金属電線管アダプタ間の静電容量を測定したところ、21 pF でした。これは、プロセス接続が接地されていないシステムにモデル 781S を組み込む場合にのみ考慮する必要があります。
4. 危険区域および非危険区域の管理図面 01410-1300 に従って設置。

## 7.9 国際

### I7 IECEx 本質安全防爆

|     |  |
|-----|--|
| 証明書 | IECEx CSA 21.0052X   |
| マーク | Ex ia IIC T4 Ga (-40 °C ≤ T <sub>a</sub> ≤ +70 °C), Ex ic IIC T4 Gc (-40 °C ≤ T <sub>a</sub> ≤ +70 °C) |
| 規格  | IEC 60079-0:2017, IEC 60079-11:2011  |

#### 安全な使用のための特定条件 (X):

1. 抵抗性バリアと一緒に設置する必要があります。
2. プラスチック製筐体は静電気による発火の危険性があるため、乾いた布でこすったり、拭いたりしないでください。

3. 機器筐体と金属電線管アダプタ間の静電容量を測定したところ、21 pFでした。これは、プロセス接続が接地されていないシステムにモデル 781S を組み込む場合にのみ考慮する必要があります。
4. 筐体のアルミニウム製アンテナアダプタは、衝撃により発火性の火花が発生する可能性があります。Zone 0 に設置されている場合は、機器が衝撃や摩擦を受けないように取付けし、物理的な保護をしてください。
5. 危険区域および非危険区域の管理図面 01410-1300 に従って設置。

## 7.10 ブラジル

### I2 INMETRO 本質安全防爆

証明書 UL-BR 20.1568X

マーク Ex ia IIC T4 Ga (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C), Ex ic IIC T4 Gc (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C)

規格 ABNT NBR IEC 60079-0:2013, ABNT NBR IEC 60079-11:2013

#### 安全な使用のための特別条件 (X)

証明書を参照してください。

## 7.11 日本

### I4 CML 本質安全防爆

証明書 CML20JPN2401X

マーク Ex ia IIC T4 Ga (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C), Ex ic IIC T4 Gc (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C)

#### 安全な使用のための特別条件 (X)

証明書を参照してください。

## 7.12 ユーラシア連合適合性

### IM 本質安全防爆

証明書 TOO Т-Стандарт ЕАЭС KZ 7500525.01.01.00739

マーク 0Ex ia IIC T4 Ga X, 2Ex ic IIC T4 Gc X; (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C)

#### 安全な使用のための特別条件 (X)

証明書を参照してください。

## 7.13 中国

### I3 Nepsi 本質安全防爆

証明書 GYJ21.1109X

マーク Ex ia IIC T4 Ga, Ex ic IIC T4 Gc (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C)

### 安全な使用のための特別条件 (X)

証明書を参照してください。

## 7.14 韓国

### IP KTL 本質安全

証明書 21-KA4BO-0489X

マーク Ex ia IIC T4 Ga (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C)

証明書 21-KA4BO-0490X

マーク Ex ic IIC T4 Gc (-40 °C ≤ T<sub>a</sub> ≤ +70 °C)

### 安全な使用のための特別条件 (X)

証明書を参照してください。

## 7.15 組み合わせ

**KD** I1、I5、I6 の組み合わせ

**KL** I1、I5、I6、I7 の組み合わせ

## 7.16 適合宣言

### Emerson Wireless 781SA スマートアンテナ



#### EU DECLARATION OF CONFORMITY




This declaration of conformity is issued under the sole responsibility of

**Rosemount Inc.**  
6021 Innovation Blvd  
Shakopee, MN 55379  
USA

that the following products,

**Emerson Wireless 781SA Smart Antenna, WirelessHart**

comply with the provisions of the European Union Directives, including the latest amendments, valid at the time this declaration was signed.

 August 27, 2024  
(signature & date of issue) Mark Lee | Vice President, Quality | Boulder, CO, USA  
(name) (function) (place of issue)

Authorized Representative in Europe:  
Emerson S.R.L., company No. J12/88/2006  
Emerson 4 street, Parcul Industrial  
Tetarom II, Cluj-Napoca 400638, Romania

Regulatory Compliance Shared Services Department  
Email: [europesproductcompliance@emerson.com](mailto:europesproductcompliance@emerson.com) Phone: +40 374 132 035

**ATEX Notified Bodies for EU Type Examination Certificates:**  
CSA Group Netherlands B.V. [Notified Body Number: 2813]  
Takomotie 8  
FI-00380 Helsinki  
Finland

**ATEX Notified Body for Quality Assurance:**  
SGS Fimko Oy [Notified Body Number: 0598]  
Takomotie 8  
FI-00380 Helsinki  
Finland

**EMC Directive (2014/30/EU)**

Harmonized Standards:  
EN 61326-1:2013

**RED Directive (2014/53/EU)**

Harmonized Standards:  
EN 300 328 V2.2.2  
Other Standards:  
EN 301 489-1 V2.2.3  
EN 301 489-17 V3.2.4

**Low Voltage (2014/35/EU)**

Harmonized Standards:  
EN 61010-1:2010/AMD1:2016  
EN 62311:2008

**ATEX Directive (2014/34/EU)**

CSANE 21ATEX2301X – Wireless Field Link  
Equipment Group II, [Category 1G Ex ia IIC T4 Ga  
(-40°C ≤ Ta ≤ 70°C)]  
Harmonized Standards:  
EN IEC 60079-0:2018  
EN 60079-11:2012

CSANE 21ATEX4302X – Wireless Field Link  
Equipment Group II, [Category 3G Ex ic IIC T4 Gc  
(-40°C ≤ Ta ≤ 70°C)]  
Harmonized Standards:  
EN IEC 60079-0:2018  
EN 60079-11:2012

**RoHS Directive (2011/65/EU)**

Harmonized Standards:  
EN 63000:2018

# Emerson Wireless 781SC スマートアンテナ



## EU DECLARATION OF CONFORMITY




This declaration of conformity is issued under the sole responsibility of

Rosemount Inc.  
6021 Innovation Blvd  
Shakopee, MN 55379  
USA

that the following products,

**Emerson Wireless 781SC Smart Antenna, ISA100**

comply with the provisions of the European Union Directives, including the latest amendments, valid at the time this declaration was signed.

 *August 27, 2024*  
(signature & date of issue) | **Mark Lee** | Vice President, Quality | Boulder, CO, USA  
(name) (function) (place of issue)

Authorized Representative in Europe:  
Emerson S.R.L., company No. J12/88/2006  
Emerson 4 street, Parcul Industrial  
Tetarom II, Cluj-Napoca 400638, Romania

Regulatory Compliance Shared Services Department  
Email: [europaeproductcompliance@emerson.com](mailto:europaeproductcompliance@emerson.com) Phone: +40 374 132 035

ATEX Notified Bodies for EU Type Examination Certificates:  
CSA Group Netherlands B.V. [Notified Body Number: 2813]  
Takomotie 8  
FI-00380 Helsinki  
Finland

ATEX Notified Body for Quality Assurance:  
SGS Fimko Oy [Notified Body Number: 0598]  
Takomotie 8  
FI-00380 Helsinki  
Finland

|  |   |
|--|---|
| <p><b>EMC Directive (2014/30/EU)</b><br/>Harmonized Standards:<br/>EN 61326-1: 2013</p>  | <p><b>ATEX Directive (2014/34/EU)</b><br/><b>CSANE 21ATEX2301X – Wireless Field Link</b><br/>Equipment Group II, [Category 1G Ex ia IIC T4 Ga<br/>(-40°C ≤ Ta ≤ 70°C)]<br/>Harmonized Standards:<br/>EN IEC 60079-0:2018<br/>EN 60079-11:2012</p> |
| <p><b>RED Directive (2014/53/EU)</b><br/>Harmonized Standards:<br/>EN 300 328 V2.2.2<br/>Other Standards:<br/>EN 301 489-1 V2.2.3<br/>EN 301 489-17 V3.2.4</p> | <p><b>CSANE 21ATEX4302X – Wireless Field Link</b><br/>Equipment Group II, [Category 3G Ex ic IIC T4 Gc<br/>(-40°C ≤ Ta ≤ 70°C)]<br/>Harmonized Standards:<br/>EN IEC 60079-0:2018<br/>EN 60079-11:2012</p>  |
| <p><b>Low Voltage (2014/35/EU)</b><br/>Harmonized Standards:<br/>EN 61010-1: 2010</p>  | <p><b>RoHS Directive (2011/65/EU)</b><br/>Harmonized Standards:<br/>EN 63000:2018</p>   |



## 7.17 中国 RoHS 表

含有China RoHS 管控物质超过最大浓度限值的部件型号列表 781S  
List of 781S Parts with China RoHS Concentration above MCVs

| 部件名称<br>Part Name               | 有害物质 / Hazardous Substances |                      |                      |  |  |  |
|---------------------------------|-----------------------------|----------------------|----------------------|--|--|--|
|                                 | 铅<br>Lead<br>(Pb)           | 汞<br>Mercury<br>(Hg) | 镉<br>Cadmium<br>(Cd) | 六价铬<br>Hexavalent<br>Chromium<br>(Cr +6) | 多溴联苯<br>Polybrominated<br>biphenyls<br>(PBB) | 多溴联苯醚<br>Polybrominated<br>diphenyl ethers<br>(PBDE) |
| 电子组件<br>Electronics<br>Assembly | 0                           | 0                    | 0                    | 0  | 0  | 0  |
| 壳体组件<br>Housing<br>Assembly     | 0                           | 0                    | 0                    | 0  | 0  | 0  |

SJ/T11364的规定而制作。

This table is proposed in accordance with the provision of SJ/T11364.

0: 意为该部件的所有均质材料中该有害物质的含量均低于GB/T 26572所规定的限量要求。

0: Indicate that said hazardous substance in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T 26572.

X: 意为该部件所使用的的所有均质材料里，至少有一类均质材料中该有害物质的含量高于GB/T 26572所规定的限量要求。

X: Indicate that said hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T 26572.







クイック・スタート・ガイド  
00825-0704-4410, Rev. AG  
2024年9月

詳細は、[Emerson.com/global](https://www.emerson.com/global) をご覧ください。

©2024 Emerson 無断複写・転載を禁じます。

Emerson の販売条件は、ご要望に応じて提供させていただきます。Emerson のロゴは、Emerson Electric Co. の商標およびサービスマークです。Rosemount は、Emerson 系列企業である一社のマークです。他のすべてのマークは、それぞれの所有者に帰属します。

ROSEMOUNT™

